

令和2年12月25日

保護者様

尾張旭市立本地原小学校
校長 長谷川 環

通知表の見方について

日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、本日担任より通知表をお渡ししましたが、その通知表の見方についてお知らせいたします。

通知表は、お子さんを中心として、学校と家庭、担任と保護者とをつなぐものです。学習の過程や成果、進歩の状況、生活面などを適切に評価し、その後の学習・生活を支援することに効果的に役立てられるものとなるようにしていきたいと考えています。

ご家庭では、学習の結果だけに目を向けられがちですが、文章の記述などもお子さんと一緒に見ていただき、よいところをほめて励ますとともに、努力するとよいところを話し合ったり、考えさせたりしてください。次の努力目標を立てるためのものとして通知表を役立てていただければ幸いです。

1 学習のようす

(1) 評価の観点（本年度より変更になりました）

各教科の目標に対応した評価の観点は、「**知識・技能**」「**思考・判断・表現**」「**主体的に学習に取り組む態度**」の3観点を基本にして教科ごとに示しています。観点の内容は、できるだけ具体的に子どもの発達段階に応じて表しました。

知識・技能

各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

思考・判断・表現

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

主体的に学習に取り組む態度

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意識的な側面を評価します。

(2) 評価（本年度に限り、2学期の欄に1・2学期分を合わせて記載）

評価は、日々の授業の中で、教科の目標や単元・題材の目標がどこまで達成されたかを3段階で示したものです。評価の方法は教科によって違いはありますが、以下のものなどが基になっています。

- ・ 発言や行動
- ・ 実技
- ・ 作品やノート等提出物
- ・ ワークシート
- ・ ペーパーテスト
- ・ 自己評価や相互評価 など

(3) 評定（3年生以上、学年末に記載）

評定は、観点別学習状況の評価の結果を総括するものです。

3段階で評価し、学年末に記載します。

※ 本年度より外国語科（5・6年生）も教科となり、国語や算数等の評価と同様の記載方法になります。

- 2 特別の教科道徳のようす (学年末に記載)
道徳科の授業内での学習状況や道徳性に係る成長の様子を文章で記述しています。
- 3 総合的な学習の時間のようす (3年生以上、2学期に記載)
各学年において設定されたカリキュラムをもとに様々な活動を行っています。これまでに行った学習の中で、特に顕著なものを文章で記述しています。
- 4 外国語活動のようす (3・4年生、2学期所見欄に記載)
授業の中で、特に顕著なものやどのような力が身に付いたかを文章で記述しています。
- 5 生活のようす (行動の記録 本年度に限り、2学期の欄に1・2学期分を合わせて記載)
生活のようすは、行動の状況を項目ごとに評価し、特に顕著な項目を○印で表しています。
- 6 特別活動の記録
「学級の係」「児童会・委員会活動」が記載されています。本年度は授業時間数を確保するため、クラブ活動の時間に各教科の授業を行いました。そのため、クラブ活動の欄は斜線となっています(4～6年生のみ)。
- 7 出欠の記録
毎月の出欠の状況が記載されています。
本年度については、5月25日(月)から6月1日(月)までの分散登校期間中の登校日ではない日、新型コロナウイルス感染症に関わって登校を見合わせた日(発熱等を含む)は、出席停止となり、備考欄に「その他」として記載されています。
2学期の通知表…4月～11月
3学期の通知表…4月～3月、年間出席日数
- 8 所見(通信欄)
生活や学習などにおける、「努力目標」「はげまし」「学習状況」などが記載されています。

※ 通知表の表紙は、本来ならば「1・2学期」とすべきところですが、システム上の理由で「2学期」となっています。また、内側も1学期の欄がそのまま残っているため、1学期の欄には斜線が入っています。

※ 通知表は、学校での回収はしません。家庭で保管してください。